

70年ぶりの台湾巡業PR

8月19、20日に台北市で開催予定の大相撲台湾巡業をPRするため、尾車親方や嘉風(大分県佐伯市出身)、豊真将(山口県下関市出身)ら幕内力士4人が17日、巡業会場となる台北ドームで記者会見した。

台湾巡業は1936(昭和11)年4月に行われて以来で戦後初めて。

幕内全力士ら総勢100人が参加する。優勝力士には台湾の行政院農業委員会(農水省に相当)からマンゴーなど台湾名産の果物100キログラムが贈られる。会見には日本でも活躍したタレント、ビビアン・スーさんも出席し、大相撲の迫力をPR。日本統治時代から相撲大会が続く花蓮県の少年力士12人がぶつかりげいこを披露した。(台北・遠矢浩司)

= 2006/06/18 付 西日本新聞朝刊 =



大相撲台湾巡業をPRする豊真将(左から3人目)、嘉風(同5人目)らと、ビビアン・スーさん(同4人目)ら
= 台北市

2006年06月18日10時28分

http://www.nishinippon.co.jp/nnp/national/20060618/20060618_004.shtml